



しゅう集作業をするおじさんの話

喜多方市には、7つの会社のしゅう集車を使い、21人の人がそれぞれ種類ごとに分担してごみを集めています。できるだけ早く多くの場所をまわりたいのでごみを出す人には、ルールを守っていただきたいと思います。

集められたごみは、せいそう工場に運ばれます。喜多方市では、塩川町や山都町などまわりの7つの町や村と協力し合って、せいそう工場を運えいしています。



①せいそう工場

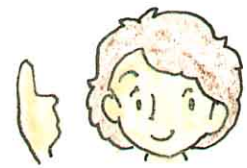


「ごみのしまつには、近くの町や村の協力があるんだね。」

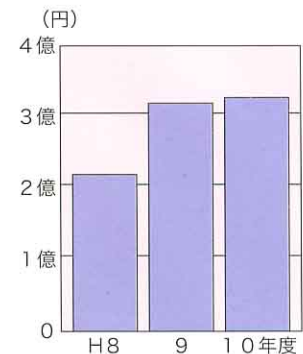


「ごみのしまつをするには、一年間でやく3億円もの費用がかかっているんだね。」

この工場の正しい名前は「喜多方地方広域市町村圏組合環境センター山都工場」です。



②せいそう工場の場所と利用する市町村



③ごみしよ理の費用 (市生活環境課)